

G20観光大臣会合消防特別警備実施について

羊蹄山ろく消防組合

羊蹄山ろく消防組合は、令和元年10月25日から26日の2日間、倶知安町内リゾート施設「ニセコ花園リゾート」において、G20観光大臣会合開催に伴う、消防特別警戒本部を10月24日から27日の間設置し消防特別警戒を実施しました。

警戒中、札幌市消防局をはじめ、小樽市消防本部、岩内・寿都地方消防組合、石狩北部地区消防事務組合、北後志消防組合の応援を得て警備体制の強化を図り、盤石の警戒体制で臨みました。



消防特別編成部隊発隊式の様子



グランヒラフ現地警戒本部待機中の配備車両の様子

高圧ガス保安講習を開催しました！

射水市消防本部

射水市消防本部は、令和元年12月2日（月）に「高圧ガス保安講習」と題し予防業務研修会を実施しました。

この研修会は今年4月に市内の入浴施設解体現場でバルク貯槽容器が破損し、3日間にわたってガスが漏れ続け、その対応に大変苦慮した経験から高圧ガス販売会社の保安技術部長を講師に迎え、プロパンガスの性質や関係法令、設備や火災現場にあるガスボンベの対処方法について講義をしていただきました。

今回の研修で学んだ知識を、現場活動や危険物規制事務に役立ててまいります。



消防通信 望楼 ぼうろう

高速道路安全講習会の実施について

恵那市消防本部

令和元年9月19日、中日本ハイウェイ・パトロール（株）から5名の講師を招き座学と実技の講習会を実施しました。

座学では高速道路上で活動を安全に行うための安全対策や危険となる場所などを学び、実技では高速道路での安全管理対策の2名1組での車線誘導要領の旗振りやパイロンの設置方法を学びました。

今後も訓練を継続的に実施し、災害対応能力の向上を図っていきます。



座学風景



実技風景

ホームヘルパーを対象とした火災予防講習を開催

東大阪市消防局

このたび、東大阪市消防局では、ホームヘルパーやケアマネージャーを対象とした火災予防講習を開催しました。近年の住宅火災の傾向として、高齢者宅で発生する火災は死者が発生するケース、全焼にまで発展するケースが目立っています。高齢者宅の火災を防ぐため、まずは火災を発生させない環境作りが大事であると考え、家庭内で発生しやすい火災事例やその対策について、高齢者宅を実際に訪問する方々に火災予防について学んでいただきました。

